



発行
 岡山県民主医療機関連合会
 岡山市北区下伊福西町1-53
 岡山県民主会館3F
 TEL (086) 214-3911
 2019年4月号 No.338
 E-mail:kikanshi@okayama-min-iren.org
 URL:http://www.okayama-min-iren.org

ようこそ民医連へ



第37回全国青年ジャンボリー in 福島 (2017年9月)



次回全国青年ジャンボリー
開催地岐阜のキャラクター
結ちゃん(ゆいちゃん)



岡山県連ジャンボリー企画のいちご狩り (2019年2月)

岡山県民医連は、だれもが安心してかれ、患者さんの立場に立った良い医療を目指して、1963年に結成されました。地域の声を大切に医療・介護を実践し、現在は病院・診療所のほか、介護事業所、保険調剤薬局、事業協同組合、看護専門学校などがあります。これらの事業所は民医連綱領という理念でつながり、医療・介護、平和、社会保障、経営、教育、後継者育成などの活動に、多くの職員が取り組んでいます。

新入職員の皆さん、ご入職おめでとうございます。民医連の事業所に入職されたということは「ジャ



黒川 達貴 (林道倫精神科神経科病院・事務)



本音で話せる仲間を

「ジャ」に入るといっても、みなさんにとっては初めての言葉かもしれません。ジャンボリーはひとりぼっちの青年を作らないことを目的とした青年職員による活動です。青年の集まりなので年齢も近く、仕事の悩みなど本音で話せる仲間を作ることが出来ます。実際に私も所属していたおかげ

で、職種の枠を超えて交流することができ、そこからさらに仲間が増やすことができました。紹介したジャンボリーは方法の一つですが、これから仕事をしていく中で自分の支えとなってくれるような仲間を作り、一緒に仕事に励んでいきましょう。

新入職員の皆さん、ご入職おめでとうございます。新しい環境に対して楽しみや不安、いろいろな気持ちがあるでしょう。私は入職した時、同期にも先輩にも知り合いが一人もいなかったのが不安でいっぱいでした。そんな時助けられたのがジャ

Bへ行きました。ジャンボリー(以下JB)で出会った仲間です。JBとは事業所内外で他職種や同年代の職員との交流・学習を行う場です。岡山県連のJBでは、いちご狩り、BBQ、ラフティング、ボードゲームなど様々な企画を行います。また今年度は2年に一度、全国の青年職員約1,000人が3日間集まる全国JBが岐阜で開催されます。楽しい企画をたくさん準備しています。ぜひ一緒に全国JBへ行きましょう!

私はJBを通して部署を越えて県内、そして全国のたくさんの先輩後輩と繋がりを持つことができました。交流するうちに信頼が深まり、喜怒哀楽を共有できる素晴らしい仲間になりました。なんでも話せる仲間ができたから、困った時は助け合いながら日々安心して楽しく仕事が出来ています。JBでもJB以外でも結構です。新入職員の皆さんも、信頼しあえる仲間をたくさん作ってください。皆さんのこれからのご活躍を期待しています。



武口 恵理 (岡山協立病院・放射線技師)



一緒に全国JBへ!!

先輩からのメッセージ

先輩からのメッセージ

出会いを大切に



石部 有美子
(岡山協立病院・看護師)

私は岡山協立病院に入職して3年目になる看護師です。入職したての時は何もかもが初めてで、学生時代の実習とはまた違った緊張感がありました。何をしたら良いのか患者さんに何ができるのか分からないことだらけでした。看護師として働いていくにあたって何度も悩んだり、落ち込むこともありました。

仕事も入職したての時は、私も少し慣れてきたのかなと思います。新入生の皆さんも、最初は初めてのことが多く緊張すると思いますが、新しい環境での出会いを大切に日々頑張ってください。

とも多々ありました。しかし、熱心に指導して相談のつて下さる先輩方や同期、患者さんの笑顔や「ありがとう」の言葉に、看護師として働いて良かったと思うこともあり、看護にやりがいを感じることも多くなりました。

仕事に失敗はつきもの



須々木 孝弘
(水島協同病院・理学療法士)

新入職員の皆さん、ご入職おめでとうございます。新たな環境で緊張や不安を抱えているかと思いますが、私も入職したての頃は、先輩方にたくさんのご迷惑をおかけして

きました。その経験から一歩ずつ着実に努力していくことで、おのずと結果はついてくるものだと思います。

仕事に失敗はつきものです。職場の先輩方が皆さんをサポートしてくるので、焦らず、安心して力を発揮して下さい。皆さんが、ここから仕事を楽しく活躍されることを心から応援しています。



遠慮なく聞いてください



植木 千代
(岡山協立病院・医師)

入職おめでとうございます。これから新しい環

境で働くにあたり、様々な思いでおられることと思います。職種によって悩みは違うと思いますが、初めてのことが分からないのはみんな同じです。遠慮なく聞いてください。それでもわからないとき

は一緒に答えを探しましょう。それから、仕事ばかりにならないことも大切だと思います。私は趣味の音楽を続けています。人によってスポーツや家族、ペットなどそれぞれの癒しがあると思います。初心を忘れず、でも息抜きを忘れず、一緒に頑張り

みましょう。民医連の病院は地域との繋がりが深く、「病院で病人を診る」だけでなく、地域の人と関わりの中で幅広く学べるのが特徴の一つだと思います。一緒に働けることを楽しみにしています。

直接相手の話を聞く



水畑 拓馬
(コープハビリテーション病院・看護師)

新入職員の皆さん、ご入職おめでとうございます。私たち医療従事者は、職種は違えど、人と対峙して

く職業であると思います。そんな職業に就かれた皆さんに、忘れないで聞いて欲しいことが一つあります。それは当たり前のことではありませんが、「直接相手の話を聞く」ということです。悩みや不安をカルテや言葉ではなく、直接自分の耳で聞き肌で感じることで、より質の高い情報を吸収するこ

とが出来きます。そうすることによって、患者さんに今必要なこと・目指すべきゴールが自ずと見えてくるようになります。

しかし私もそうでしたが、初めは仕事に慣れることで一杯になるとは思います。なので仕事に余裕が出来てきたら、この人ってどんな人だろう？とまずは世間話から聞いてみて下さい。

私は2018年4月に入職し、もうじき一年となります。今でこそ仕事内容にも慣れ、余裕を持って業務に携わること



岡村 瑞葵
(中野けんせいえん・介護職)

笑顔にやりがい

とが出来るようになりましたが、入職時はそうではありませんでした。

専門学校を卒業したとはいえ、実際の介護経験の無いケアが提供できなかったのです。理想と現実のギャップに苦しみながらも、より良い介護ができるよう日々誠心誠意ご利用者様の支援

を行い、今では多くの方から信頼の言葉を頂けるようになりました。現状に満足せず、更なるケアの提供を目指して、これからも頑張っていきたいと思っています。

最初のうちは大変で苦労されることもあるかと思いますが、きつとご利用者様の笑顔を見るとやりがいを感じてもらえると思います。やりがいのある仕事なので一緒に頑張らしましょう。



経験年数に応じた豊富な研修 (2018年10月、新入職員フォロー研修)

